

全校道徳「SDGsの実現に向けて」

2022年11月28日(月)

11/11(金)の全校道徳「ジェンダー平等を実現しよう」に続き、「一人一人が大切にされる学校」のもとになる考えである「SDGs」を学ぶことを目的に授業を行いました。



今回、講師をお願いしたのは、NPO法人 ハケ岳SDGsスクール副代表理事である丸茂哲雄(まるもてつお)先生です。同スクールは、「SDGsを考え、実践できる子を育てる教育を」をテーマに掲げ、「SDGsを考え、実践できる子を育てることを目的とし、ハケ岳地域で学校教育や家庭にSDGsの学びや共創的な対話を広めていく活動」を行っています。

講演会のテーマは「SDGsって何?」。

先生は、ゴール6「安全な水とトイレを世界中に」や5「ジェンダー平等を実現しよう」、4「質の高い教育をみんなに」、14「海の豊かさ」、1「貧困をなくそう」、2「飢餓をゼロに」を中心に、クイズを交えながらテンポよくお話をしてくれました。市中学生も先生の問いかけによく反応し、双方向型の学び多き時間を過ごすことができました。



結びに。事後に行った生徒の感想を3つ紹介します。

- ・世界から見た、日本はSDGsについての理解、行動がまだできていないことがわかった。身近なところから考えていきたい。(1年)
- ・「こうしなければだめだ」と思い、実際に行動を起こして小中学生にたくさんのことを伝えるという、自分の思いを行動につなげられるのはすごい。私もちゃんと考えて、環境やジェンダーについてできることをしていきたい。(2年)
- ・SDGsを知り、自分たちで考えることが大切だ。自分たちが生きる未来をよりよいものに、さらに、次の世代の人たちもが住みやすい、生きやすい社会を作っていくといけない。(3年)